

コロナで変わる災害避難

～そのとき、いのちを守るために～

☎ 総務課 防災・危機管理係 ☎ 62-9326

世界的に広がる新型コロナウイルス感染症の影響により、「防災」や「避難」のあり方についても、これまでの考え方が変わりつつあります。

突然起こる災害からいのちを守ることはもちろん、これからは新型コロナウイルス感染症から身を守るための避難が求められています。

写真：台風によって倒壊したビニールハウス

● 「避難＝避難所へ向かう」 だけではありません

避難所への避難が、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを高めるおそれがあるため、避難所以外の避難先を考えておく必要があります。避難所以外の避難先の確保は、自分の感染リスクを下げるだけでなく、避難所しか利用できない方の安全・安心にもつながります。

在宅避難・垂直避難



自宅や近くの建物のできるだけ高い階や、斜面から離れた部屋への避難

分散避難



安全な親族や知人宅、頑丈な建物への避難

車中泊



危険な場所でなければ、一時的に車中で過ごす避難も



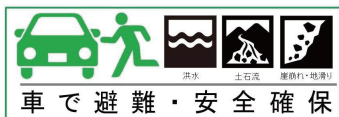
車避難の注意点

避難が長期化する場合、エコノミークラス症候群のリスクが高まります。できるだけ自治体が指定した避難所等へ移動し、車中では足首運動や水分を十分にとるなど、体調管理には十分注意しましょう。

● 車で避難していいの？

今までは、避難は「徒歩」が原則だと皆さんにお伝えしてきました。これは、車での避難が道路渋滞を招き、緊急車両の妨げとなったり、道路の冠水などによって立ち往生してしまう可能性があるからです。

しかし、今回の新型コロナウイルス感染症の影響により、「密を防ぐ」ため車避難は有効であると考え方が変わってきています。



車で避難 検索

長野県では、一時的に車内で安全確保ができる場所を確認できる「一車で避難・安全確保一避難場所マップ」を作成しています。

車による避難と車内での安全確保ができる場所を、インターネット上の地図で確認することができるので、参考としてください。

● 正しい情報を入手しましょう

町では、複数のメディアを使って「緊急情報」を発信しています。災害等の緊急時は、全員が正しい情報のもと行動することが大切です。町が発信する情報を入手できるよう環境を整え、災害に備えるようにしてください。

- ・防災行政無線
- ・町防災メール
- ・テレビ、ラジオ
- ・緊急速報メール（エリアメール）
- ・有線（告知）放送
- ・広報車

防災行政無線受信アプリ「ハザードラッド」

文字によって広報文の表示もされるため、耳が不自由な方にも、同じ情報が届くようになっています。



(Android)



(ios)

実際に災害が発生したら…

1. いのちを守る行動をとる

机の下に隠れたり、運転中であれば路肩に停車するなど、身の安全を確保し、いのちを守る行動をとりましょう。



2. 避難場所へ避難

身の危険を感じるような災害である場合、町が開設する避難所や、自身で決めた避難場所へ避難してください。

ただし、動き回る方が危険な場合もあります。家が安全である場合は、自宅に留まりましょう。

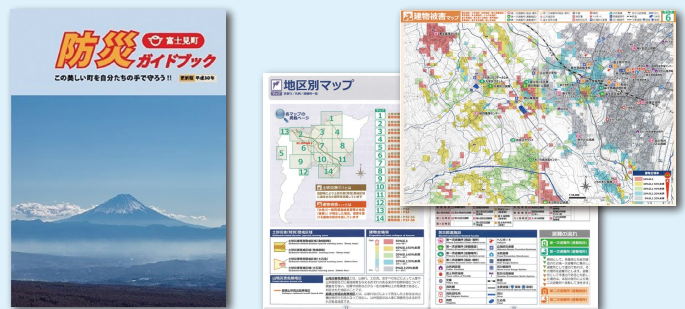
3. 避難が長期化する場合があります

大規模な災害の場合、避難所等で生活を送ることになります。避難所以外の場所に避難しているときは、お住まいの区等に安否連絡を行いましょう。

●自宅等の被災リスクを知りましょう

町が配布している「防災ガイドブック」では、災害毎のリスクを示したハザードマップが掲載されており、お住まいの地域の被災リスクを具体的に知ることができます。自宅の被災リスクや、万が一の時はどこへ逃げるのか、避難先の安全性を確かめる方法の1つとしてぜひご活用ください。

※ガイドブックは役場窓口で配布、また町ホームページからご覧いただけます。



避難経路や危険箇所は、「防災ガイドブック」でご確認ください。
またこの機会に【避難所外の避難先】についてもご検討ください。

●日ごろの備えはできていますか？

被災地に水や食料などの物資が届くのは、一般的に3日後と言われています。3日間をしのげるよう、また避難が必要になった時にすぐ持ち出せるよう、日ごろから準備をしておきましょう。

- 飲料水 (一人1日3リットルを目安に、3日分を用意)
- マスク、消毒液、体温計 (感染症予防用品)
- 食料品 (カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- 貴重品 (預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)
- 救急用品 (ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
- ヘルメット、防災ずきん
- ヘルメット、防災ずきん
- 軍手、手袋
- 懐中電灯
- 衣類、下着
- 毛布、タオル
- 携帯ラジオ、予備電池
- 使い捨てカイロ
- 洗面用具
- トイレットペーパー、ティッシュペーパー
- ウェットティッシュ
- カセットコンロ



※アレルギーをお持ちの方は対応品の用意をしましょう。

※飲料水とは別に、物を洗ったり、トイレを流したりするための水も必要です。日頃から水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水はいつもはっておくなどの備えをしておきましょう。

●富士見町総合防災訓練を行います

災害発生時、最小限の被害にとどめるために、住民、自主防災会、行政機関および防災関連機関が、緊密に連携して大規模災害に対応できるよう、実践に即した訓練を実施します。

【日 時】 9月6日(日) 午前8時30分から

【会 場】 各集落の一時避難所・安否確認場所、富士見町役場周辺

